

文部科学省先端研究施設共用促進事業
信州大学 「ナノカーボン産業拡大の為のカーボンバレー構築支援事業」
平成 23 年度 支援利用成果報告書

平成 24 年 5 月 31 日

所 属 日本パーカライジング株式会社
職 名 総合技術研究所 第四研究センター センター長
氏 名 森 和彦
所在地 〒254-0012 神奈川県平塚市大神 2784
TEL 0463-55-4431
FAX 0463-54-7328

1. 課題番号 23-55
2. 利用課題名 金属表面に析出させたナノカーボンの分析
3. 採択事業 「トリアルユース②」
4. 利用施設名 ナノカーボン・デバイス試作・評価装置群
5. 利用の目的・内容

上期に引き続き、各種触媒を付着させた金属表面にてMWCNT等の析出したものの観察を行い、各種素材に応用すべく生成したナノカーボンの状態を分析する。

6. 利用した装置

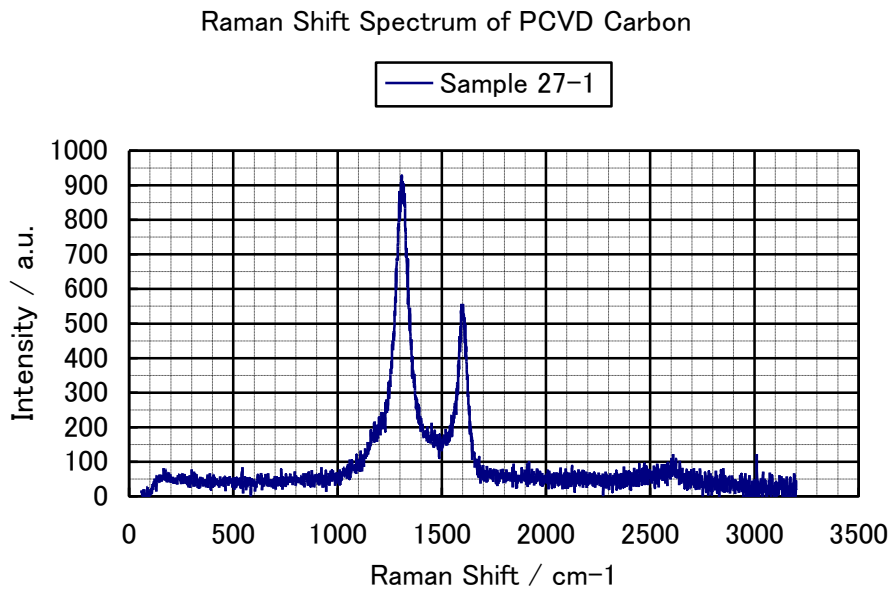
今期は試料作成が間に合わず期間中の利用はなし

7. 利用の期間 平成 23 年 10 月 1 日 ~ 平成 24 年 3 月 31 日

8. 成果の概要 (特許・製品化・共同研究への進展など)

CVD 法ナノカーボンの生成条件を社内検討し、構造分析用試料作成までを実施
下期での測定は未実施。上期に測定したラマンスペクトルのデータを解析。

(代表例) 試料：CVD 法により鋼板上に生成した CNT



9. 社会・経済への波及効果の見通し

ナノカーボンによる表面修飾により、高機能化した材料であり、多くの産業分野での応用が期待される。

10. 本報告書の公表 2年後に公表

◆下記、アンケートにご協力をお願いいたします。

1. 今後の利用希望

検討中（自社分析設備を導入予定のため）

2. ユーザーサポートで必要と考えられること

3. 施設利用に係る感想・改善を希望すること

充実した設備とサポートであった

4. 文部科学省の共用ナビ (<http://kyoyonavi.mext.go.jp/>) に対する感想・改善について

() 活用した (○) 活用しなかった

感想など：

5. その他

この報告書の内容は公開されます。本学の施設を利用し成果が上がっている場合にはその事実がわかるようにご記載ください。ただし、非公開としたいノウハウなどは記載いただく必要はありません。秘密保持協定により本報告書の内容を公開するために所属長の了解を要する場合は以下に記名捺印ください。

本報告書の内容を公開することに同意いたします。

(申込者の所属長の) 所属名 日本パーカライジング株式会社

職 名 総合技術研究所 所長

氏 名 荻野 陸雄



以上

送付先

380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学 カーボン科学研究所

共用促進事業運営委員長 教授 橋本佳男

tel: 026-269-5230

fax: 026-269-5388

e-mail: hashimt@shinshu-u.ac.jp